

## 2018 年度第 2 回幹事会議事概要(案)

日 時 2018 年 12 月 13 日(木)

場 所 東京ガス四谷クラブ

出席者 26 名

議 題

### (1)次年度事業計画について

基本的に 2018 年度事業計画を踏襲することとし、下記事業について確認した。

1. 会報発行(継続。発行回数・ページ数については更に検討する。)
2. 会員名簿(隔年度発行により次年度発行する。)
3. ホームページ運営(継続)
4. 新規会員勧誘(継続)
5. 定時総会・イベント開催(継続。開催場所・イベンについて更に検討する。)
6. 旅行会開催(継続)
7. 大学主催行事(ホームカミングデー)参加(継続)
8. 学員会活動(支部長会議・協議員会・学員総会・年次支部協議会他)参加(継続)
9. 桜を観る会開催(継続)
10. 菊を観る会開催(継続)
11. 芝居を観る会開催(終了)
12. 寄席を聞く会開催(従来未執行だったが、小森担当幹事により開催する。)
13. カラオケ同好会開催(継続)
14. 下町散歩開催(継続)
15. ゴルフコンペ開催(田口担当幹事に確認する。)
16. 青梅マラソン出場・応援・慰労会開催(3 月の幹事会で確認する)
17. 大相撲観戦&ちゃんこ開催(鑑賞チケットを入手できた場合に実施する。)
18. つり大会開催(継続)
19. スポーツ応援
  - ①東都大学野球リーグ戦応援(継続)
  - ②日本学生選手権競泳大会応援(終了。入江担当幹事に確認。)
  - ③日本学生陸上競技対抗選手権大会(終了)
  - ④箱根駅伝予選・本大会応援&新年会(継続)
20. その他親睦・交流のための事業

(2) 幹事長・事務局長の選任について

定時総会で幹事長・事務局長の選任を幹事会に一任されたが、本日候補者の推薦がなかったため、次回再度検討することとした。

(3) 次期役員の推薦について

本日新規役員候補者の推薦がなかったため、次回再度検討することとした。

(4) 年号の取扱いについて

前回定時総会で友景幹事から、来年5月1日から新天皇即位に伴ない新元号となるが、混乱を避けるためこれを機に当会における年号の使用については西暦に統一すべきとの意見があった。これについては、今後西暦を基本とし、必要により和暦を使用することとした。

(5) 年会費の自動引き落としについて

当会の年会費自動引き落とし制度の利用者は減少傾向にあり現在 116 名で、会員全員に利用を呼び掛けているが新規利用希望者は少ない上、希望者がいても手続きに至らないケースが多い。利用者が 100 名を割ると手数料が上がる心配があるため、まず幹事から積極的に協力することとした。なお、岸幹事から利用者が少ない理由の 1 つに手続きが複雑なことが考えられることから、手続簡素化の可能性について(株)三栄収納サービスの役員に問い合わせたところ検討してくれるとのことで、近日中に回答がある旨の報告があった。

(6) その他

① 夫婦で入会している場合の年会費負担軽減について

平山副幹事長から、標記の場合、年会費負担が大きいことから夫婦で 1 名分としてもよいのではないかとの指摘があった。これについては、該当者は 1 組だけであり、本人は問題ないとしており従来どおりとすることとした。

② 財政問題について

幹事長から、年会費収入の減少などのため当会収支における支出超過が続き、過去の剰余金を食いつぶしている状態のため、事業内容の変更などにより収支バランスを図る必要がある旨の指摘があり、今後検討することとした。

③ 会計帳簿の整理について

柳下会計幹事から太田前会計幹事から引き継いだ会計帳簿が示され、これを電子化したので原本を処分したい旨並びに今後会計帳簿を簡素化したい旨の提案があり了承した。

## 報 告

### (1) 訃報

石井幹事から、北九州市在住の高岡寧正幹事が本年 11 月 16 日に尿道がんのため逝去され、葬儀は家族だけで営まれた旨の報告があった。

### (2) 来年度ホームカミングデー

幹事長から、来年度のホームカミングデーは 9 月 29 日(日)に後樂園キャンパスで開催される旨並びに詳細について柳下会計幹事から報告があった。なお、当日は理工学部創立 70 周年記念行事の翌日にあたる。

### (3) 年明けの箱根駅伝・新年会の案内

高橋(駿)担当幹事から、年明けの箱根駅伝応援場所(中大応援団席付近)については、1 月 2 日は東京海上日動ビル新館前、1 月 3 日は常盤橋公園隣(公園は工事中)になった旨の報告とゴール後に上野精養軒で開催される新年会の案内があった。

## 忘年懇親会

幹事会終了後、午後 5 時から同館で 29 名が参加して忘年懇親会が開催された。

幹事長開会挨拶に続き、石井幹事の合図により故高岡寧正幹事に黙とうを捧げた後、島藤副幹事長の司会により和やかに親睦を深めた。9 月の旅行会に参加した西川康彦氏も参加し、同氏の入会と幹事就任についても内諾を得た。参加会費 4,000 円。